

KOKUKA CORPORATION

浸透円形側溝/総合

○ 浸透円形側溝

○ 浸透円形側溝～バリアフリー型～

○ 円形側溝付属品



kokuka corporation

(社)雨水貯留浸透技術協会賛助会員
株式会社コクカコーポレーション

本社
埼玉営業所
栃木事業本部
栃木工場技術管理室
栃木第2工場研究開発地

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町11-1 神田KMビル
〒335-0022 埼玉県戸田市上戸田107 グランメール戸田209
〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町2186-18
〒321-0411 栃木県宇都宮市宮山田町120
〒321-2351 栃木県日光市塩野室字内野2408

☎ 03-5217-0651
☎ 048-447-5578
☎ 028-648-0321
☎ 028-674-3052



ホームページURL <http://www.kokuka.com/>

Mail info@kokuka.com

KOKUKA CORPORATION

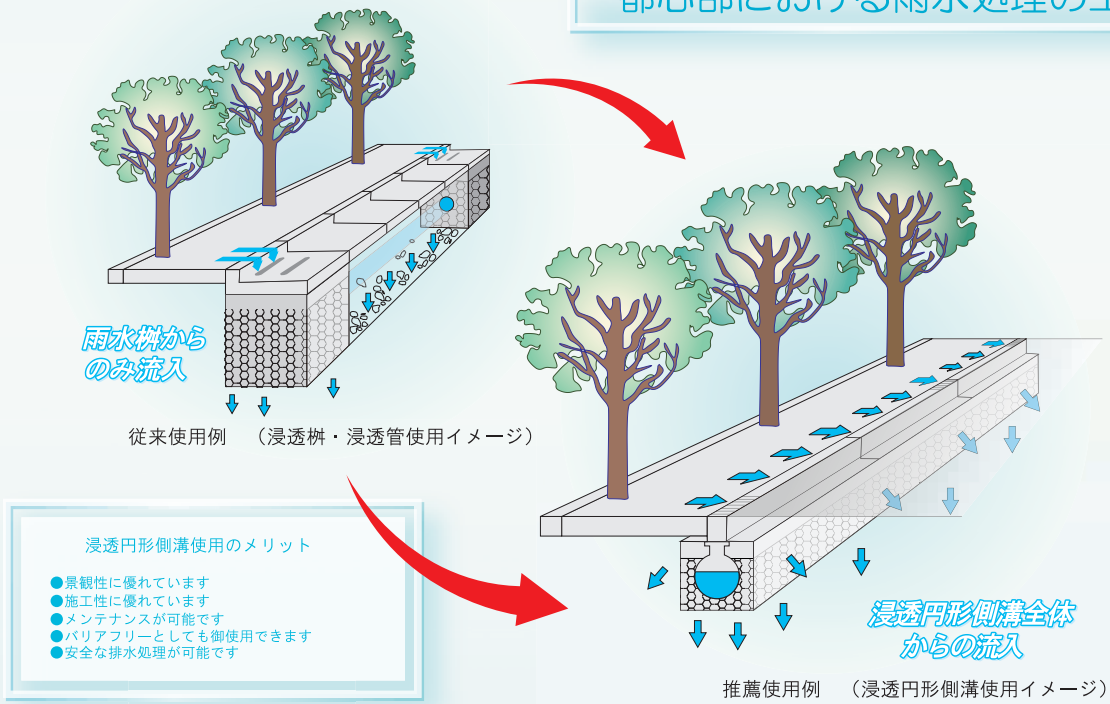
CONTENTS

1	概 要	1
2	浸透円形側溝 / フロアタイプ	2
3	浸透円形側溝 / 両勾配タイプ	3
4	浸透円形側溝 / マウンドタイプ	4
5	浸透円形側溝 / α型	5
6	特殊浸透円形側溝	6
7	浸透円形側溝 / 横断タイプ	7
8	バリアフリー円形側溝 概 要	8
9	バリアフリー円形側溝 グレーチングタイプ	
	S-I型	9
	S-II型	10
	S-III型	11
10	バリアフリー円形側溝 スリットタイプ	
	S-I型	12
	S-II型	13
11	円形側溝 / 付属品詳細	14
12	施工写真・施工実績	15
13	浸透円形側溝・単位設計処理量計算書（例）	16
14	浸透円形側溝の浸透能力	17

概 要

近年、当社の浸透円形側溝は多方面より注目され、多くの御採用をいただくようになってまいりました。
特に、都市型としての製品の機能的価値が認められ、都心部の雨水対策の一環として、道路をはじめ建築物周辺等の浸透側溝としての需要が拡大され、用途に応じた種類や、現場に応じた浸透部分の製作も可能です。製品としての価値観は更に大きく評価され、多くの主要な箇所に納入されております。
現在、大きく仕分けして、浸透円形側溝とバリアフリー型浸透円形側溝を御用意しております。

都心部における雨水処理の工法



特 徴

- 当社では、日本に最初に円形側溝をプレキャスト化した技術を活かし、それに浸透という機能を付け、浸透円形側溝を開発いたしました。
- 製品の原材料においては、鬼怒川産の良質な骨材を使用しているため、平均して透水係数が0.5cm/sec以上と、抜群の浸透機能を発揮します。
- 浸透という機能が付くことで雨水流出抑制効果となり、雨水を地下の土壤に戻し、地下水の補給を図ることが可能です。
- 構造はT-25に対応している為、道路用側溝（一般道路・バリアフリー道路）としても採用されています。
- 景観性に優れ、多くの官公庁・建築事務所・測量事務所様に採用されております。

用 途

道路（一般道路・排水性舗装用・インターロッキングとの併用）
建築外構（県営住宅・市営住宅・民間外構）
調整池との併用（浸透円形による雨水流出抑制）

浸透円形側溝/フロータイプ

実用新案取得済

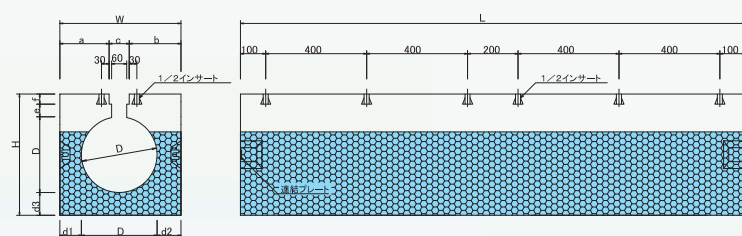
T-25対応

* 特 徴 *

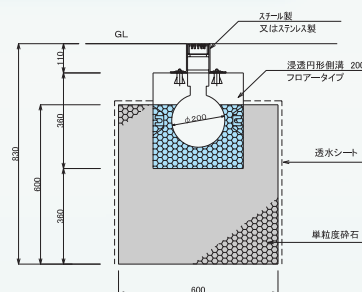
- * アングル付属品により、インターロッキング等との併用が可能になり、コンクリートの天端が表面に出ず、景観性に優れる工法が可能です。
- * 都市型向けの円形側溝
- * 天端がフラットになりバリアフリーとしても最適です。
- * 都心部では浸透トレンチと同様の役割を果たします。

○道路（一般道路・排水性舗装用・インターロッキングとの併用）
○建築外構（県営住宅・市営住宅・民間外構）

フロータイプ：製品図



フロータイプ：施工断面図



フロータイプ：施工写真



※その他実績はP15の納入実績（抜粋）をご覧ください。

寸 法 表

名 称	D	W	H	a	b	c	d1	d2	d3	e	f	L	参考重量(kg)
φ 200	200	340	360	130	130	80	70	70	80	30	50	2000	355
φ 250	250	410	420	165	165	80	80	80	80	50	50	2000	490
φ 300	300	480	480	195	205	80	85	95	90	50	40	2000	626
φ 400	400	600	610	270	250	80	110	90	100	60	50	2000	949
φ 500	500	700	740	310	310	80	100	100	150	50	40	2000	1212
φ 600	600	900	910	410	410	80	150	150	180	90	40	2000	2152

※ 全面・両面・片面・底面・L部透水が可能です。

浸透円形側溝/両勾配タイプ

実用新案取得済

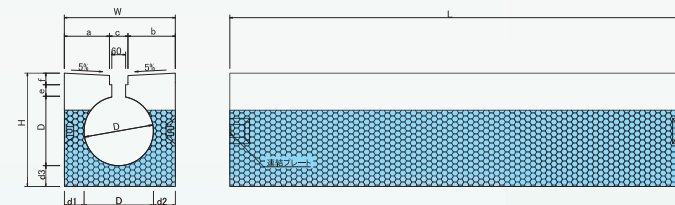
T-25対応

* 特 徴 *

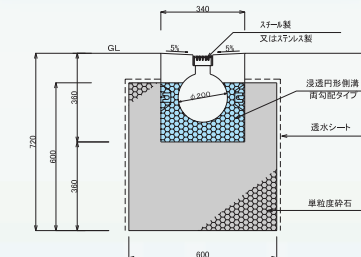
- * 両サイドから集水できるので、建築外構や駐車場に、適しています。
- * 浸透係数は0.5cm/sec以上とスムーズです。
- * 道路の排水性舗装（浸透性舗装）、インターロッキング等との併用に最適です。
- * 都心部では浸透トレンチと同様の役割を果たします。

○道路（一般道路・排水性舗装用・インターロッキングとの併用）
○建築外構（県営住宅・市営住宅・民間外構）

両勾配タイプ：製品図



両勾配タイプ：施工断面図



両勾配タイプ：施工写真



※その他実績はP15の納入実績（抜粋）をご覧ください。

寸 法 表

名 称	D	W	H	a	b	c	d1	d2	d3	e	f	L	参考重量(kg)
φ 200	200	340	360	130	130	80	70	70	80	30	50	2000	351
φ 250	250	410	430	165	165	80	80	80	80	50	50	2000	490
φ 300	300	480	490	195	205	80	85	95	90	50	50	2000	635
φ 400	400	600	610	270	250	80	110	90	100	60	50	2000	935
φ 500	500	700	755	310	310	80	100	100	150	50	55	2000	1306
φ 600	600	900	930	410	410	80	150	150	180	90	60	2000	2186

※ 全面・両面・片面・底面・L部透水が可能です。

浸透円形側溝/マウンドタイプ

実用新案取得済

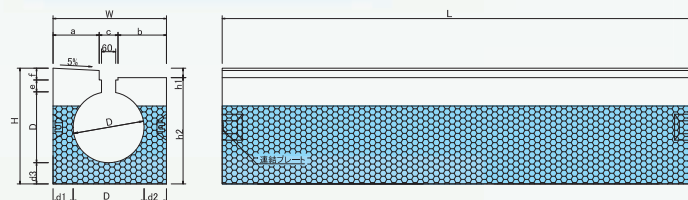
T-25対応

* 特 徴 *

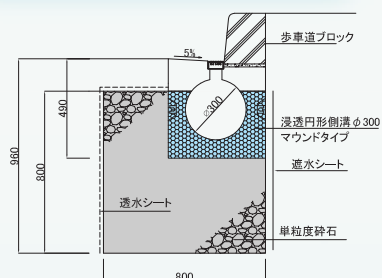
- * 歩車道ブロックと組合せを考慮した道路・建築外構に、適しています。
- * 道路排水の浸透に最適です。
- * 道路の排水性舗装（浸透性舗装）、インターロッキング等との併用に最適です。
- * 浸透係数は0.5cm/sec以上とスムーズです。

○道路（一般道路・排水性舗装用・インターロッキングとの併用）
○建築外構（県営住宅・市営住宅・民間外構）

マウンドタイプ：製品図



マウンドタイプ：施工断面図



マウンドタイプ：施工写真



※その他実績はP15の納入実績（抜粋）をご覧ください。

寸 法 表

(単位 mm)

名 称	D	W	H	a	b	c	d1	d2	d3	e	f	h1	h2	L	参考重量(kg)
φ 200	200	340	360	130	130	80	70	70	80	30	50	40	320	2000	350
φ 250	250	410	430	165	165	80	80	80	80	50	50	40	390	2000	460
φ 300	300	480	490	195	205	80	85	95	90	50	50	40	450	2000	594
φ 400	400	600	610	270	250	80	110	90	100	60	50	40	570	2000	901
φ 500	500	700	755	310	310	80	100	100	150	50	55	40	715	2000	1265
φ 600	600	900	930	410	410	80	150	150	180	90	60	40	890	2000	2135

浸透円形側溝/α型

実用新案取得済

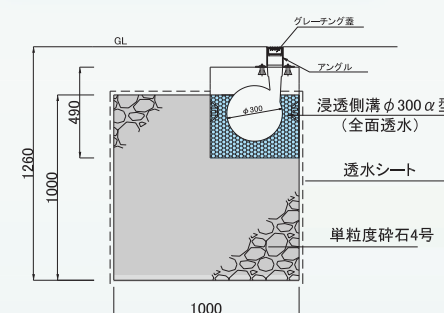
T-25対応

* 特 徴 *

- * アルファ型は雨水の集水口を境界側に近づけることが可能です。
- * 浸透係数は0.5cm/sec以上とスムーズです。
- * 景観性にも優れ、土地の有効活用が可能になりました。
- * アングル立ち上げで都市型浸透円形として使用可能です。

○道路（一般道路・排水性舗装用・インターロッキングとの併用）
○建築外構（県営住宅・市営住宅・民間外構）

α型：施工断面図



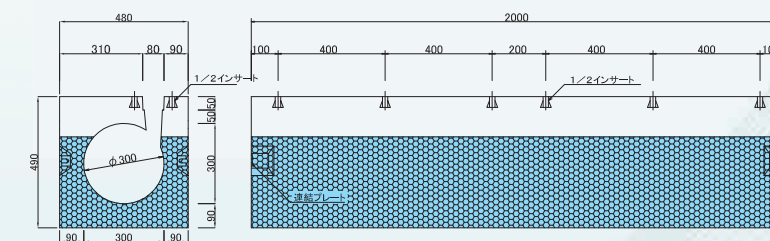
α型タイプ：製品図



α型：用途

東京都北区にある、ナショナルトレーニングセンターに納入されています。境界側に排水溝を近づけたい仕様や幅員を広げたい仕様に最適です。普通コンクリートも御用意しております。

参考重量：635 k g



東京都北区 ナショナルトレーニングセンター施工写真



※その他実績はP15の納入実績（抜粋）をご覧ください。

浸透円形側溝/特殊浸透円形

実用新案取得済

T-25対応

* 特 徴 *

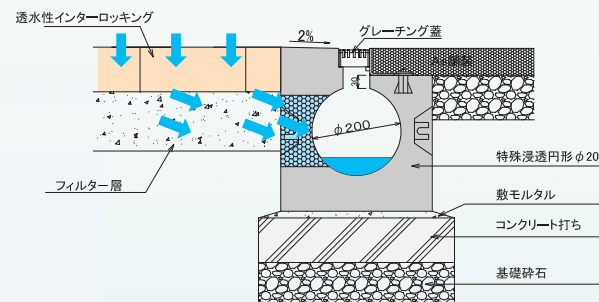
- * 浸透という機能に対し、集水という働きも可能です。
- * 浸透係数は0.5cm/sec以上とスムーズです。
- * インターロッキングの雨水を片面の浸透コンクリートにより、集水させる都市型浸透円形です。
- * 車道と歩道の段差を少なく、バリアフリーとしても使用可能です。

○道路（一般道路・排水性舗装用・インターロッキングとの併用）
○建築外構（県営住宅・市営住宅・民間外構）

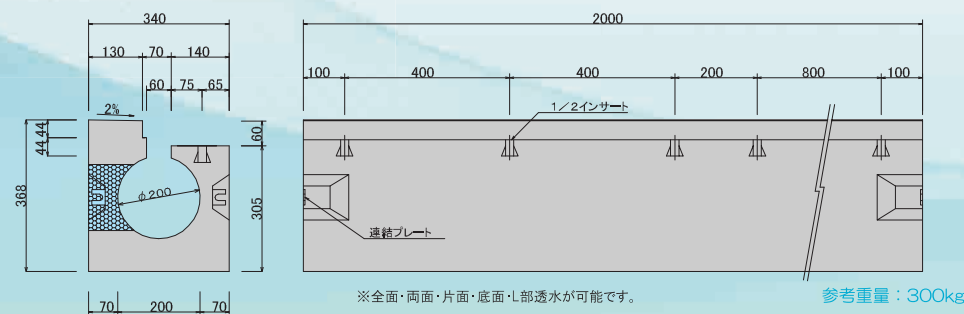
特殊浸透円形：施工写真



特殊浸透円形：施工図



特殊浸透円形：製品図



浸透円形側溝/横断タイプ

実用新案取得済

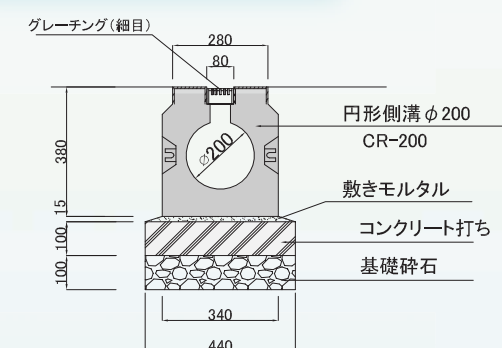
T-25対応

* 特 徴 *

- * 車両入り口の横断部分に最適です。
- * 浸透機能により雨水を地中に浸透処理させることが可能です。
- * 浸透係数は0.5cm/sec以上とスムーズです。

○道路（一般道路横断部分・排水性舗装用）
○建築外構（県営住宅・市営住宅・民間外構の横断部分）

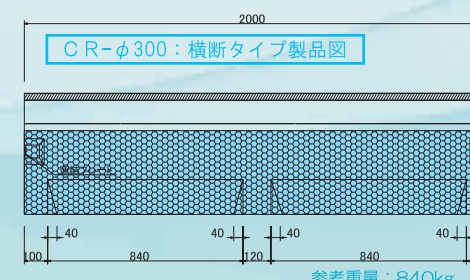
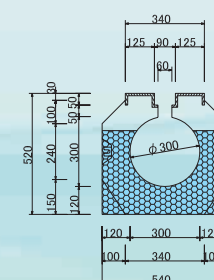
横断タイプ：施工図



横断タイプ：施工写真

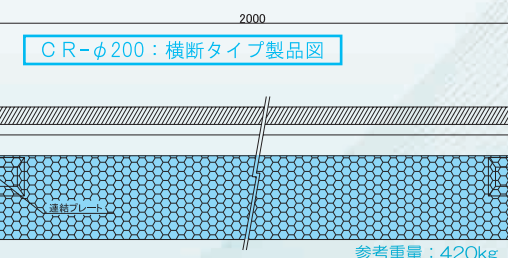
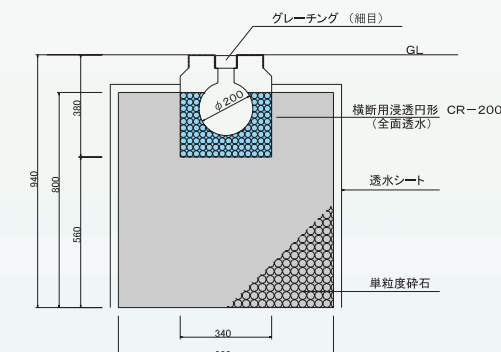


車両乗り入れ横断部



参考重量：840kg

横断タイプ：浸透円形施工図



参考重量：420kg



車両乗り入れ横断部

浸透円形側溝：バリアフリー概要

実用新案取得済

浸透円形側溝：バリアフリー概要

コクカは円形型の製品を開発してから30年以上になります。
様々な製品の中でも、最近の傾向としては浸透型の円形側溝製品が多くご採用いただいております。
当社では研究・開発を続け、従来の排水孔を検討・改良し、バリアフリータイプを考案致しました。
勾配も2%と緩やかで、福祉施設等で採用されております。

バリアフリータイプ：用途

- * 道路（一般・排水性舗装用）
インターロッキングとの併用
- * 建築外構（老人ホーム、県営・市営住宅、
民間外構）
- * 浸透円形による雨水流出抑制

バリアフリータイプ：特徴

- * バリアフリーに対応した2%勾配
- * 一体成型のため施工性に優れます。
- * 円形形状の排水によりスパイラルな水の流れ
により堆積物を抑える働きと、高い排水能力
を発揮します。
- * スリットタイプは消音効果が働きます。
- * 排水性舗装にも対応可能です。



浸透円形バリアフリー適合表

※普通コンクリート 円形側溝にも対応

サイズ	グレーチングタイプ			スリットタイプ	
	S-I 型	S-II 型	S-III 型	S-I 型	S-II 型
φ 200	●	●	●	●	●
φ 250	●	●	●	●	●
φ 300	●	●	●	●	●
機能 性能	2m/本に グレーチング1枚	2m/本に グレーチング2枚	2m/本に グレーチング2枚 滑面模様付き	スリット幅による 雨水処理	スリット幅による 雨水処理 滑面模様付き

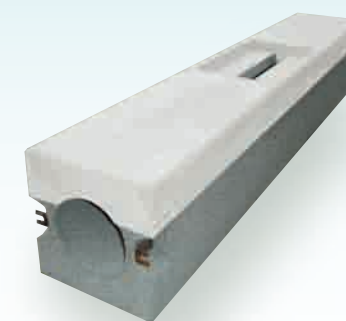
バリアフリー円形側溝/グレーチングタイプ S-I 型

実用新案取得済

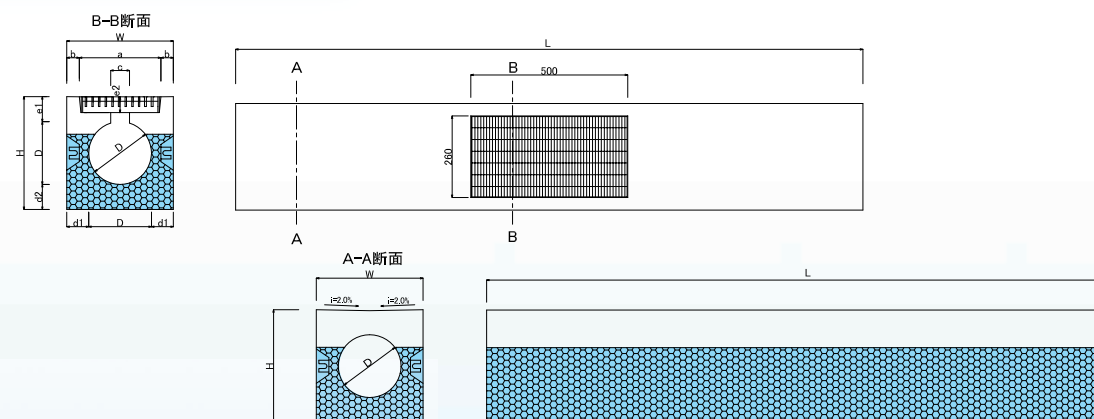
T-25対応

* 特 徴 *

- * バリアフリーに対応した2%勾配
- * 製品2m/本に対し、グレーチング1枚の構造で、
転倒や障害物の引っ掛かりがありません。
- * 円形形状の排水によりスパイラルな水の流れに
より堆積物を抑える働きがあります。
- * 浸透コンクリートを使用しているため、高い排水
能力を発揮します。



グレーチング・S-I 型：製品図

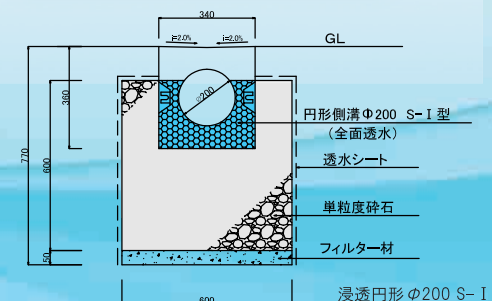


グレーチング・S-I 型：寸法表

(単位：mm)

名 称	D	W	H	a	b	c	d1	d2	e1	e2	L	参考重量(kg)	
												全コン	透水
φ 200	200	340	360	260	40	60	70	80	40	80	2000	420	350
φ 250	250	410	430	290	60	140	80	80	50	100	2000	590	490
φ 300	300	480	490	360	60	180	85	90	50	100	2000	750	626

グレーチング・S-I 型：施工図



単位設計処理量

サイズ	施設規模 (置換材の大きさ)	浸透量 m³/hr・m	貯留量 m³/m	処理量 m³/hr・m
φ 200	W600×H600	0.097	0.122	0.219
φ 250	W700×H700	0.110	0.174	0.284
φ 300	W800×H800	0.123	0.232	0.355

バリアフリー円形側溝/グレーチングタイプ S-II型

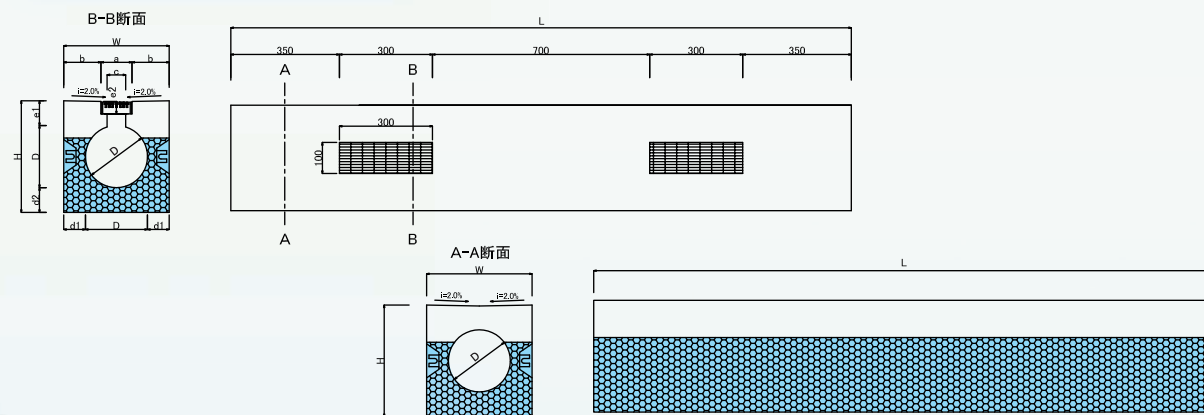
実用新案取得済

T-25対応

* 特 徴 *

- * バリアフリーに対応した2%勾配
- * 製品2m/本に対し、グレーチング2枚の構造。コンパクトで転倒や障害物の引っ掛かりがありません。
- * 円形形状の排水によりスパイラルな水の流れにより堆積物を抑える働きがあります。
- * 浸透コンクリートを使用しているため、高い排水能力を発揮します。

グレーチング・S-II型：製品図

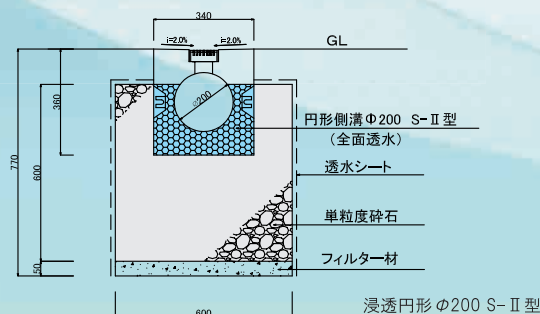


グレーチング・S-II型：寸法表

名 称	D	W	H	a	b	c	d1	d2	e1	e2	L	参考重量(kg)	
												全コン	透水
φ200	200	340	360	100	120	60	70	80	40	80	2000	425	355
φ250	250	410	430	100	155	60	80	80	50	100	2000	595	495
φ300	300	480	490	100	190	60	85	90	50	100	2000	755	630

(単位: mm)

グレーチング・S-II型：施工図



単位設計処理量

サイズ	施設規模 (置換材の大きさ)	浸透量 m ³ /hr・m	貯留量 m ³ /m	処理量 m ³ /hr・m
φ200	W600×H600	0.097	0.122	0.219
φ250	W700×H700	0.110	0.174	0.284
φ300	W800×H800	0.123	0.232	0.355

バリアフリー円形側溝/グレーチングタイプ S-III型

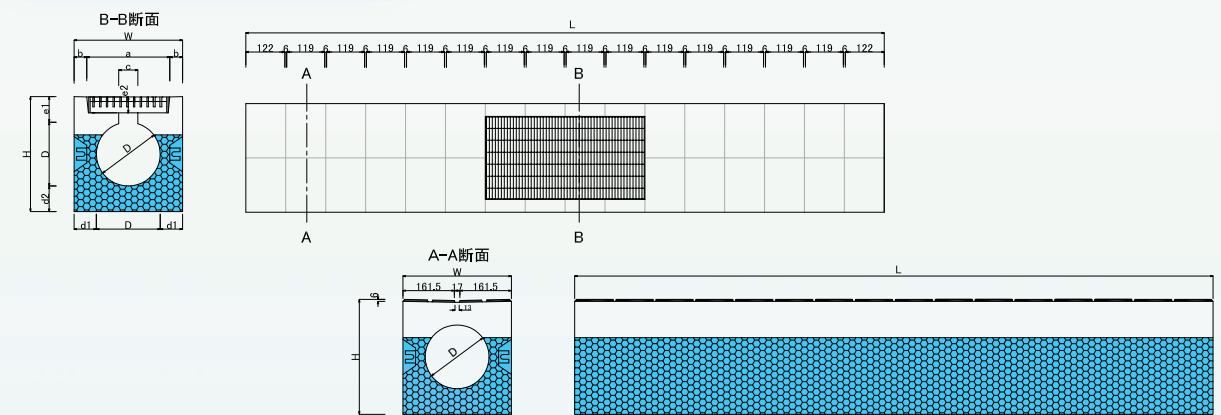
実用新案取得済

T-25対応

* 特 徴 *

- * バリアフリーに対応した2%勾配
- * 製品2m/本に対し、グレーチング1枚の構造で、転倒や障害物の引っ掛かりがありません。
- * 製品の表面に、滑り止めを兼ねた機能がついているため、雨の日の通行の安全を確保します。
- * 浸透コンクリートを使用しているため、高い排水能力を発揮します。

グレーチング・S-III型：製品図

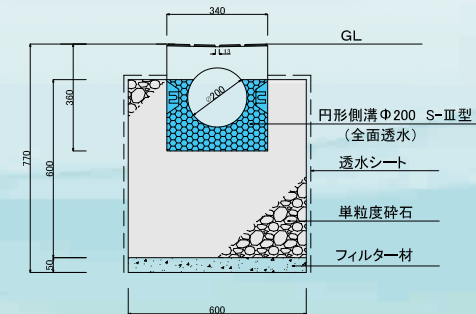


グレーチング・S-III型：寸法表

名 称	D	W	H	a	b	c	d1	d2	e1	e2	L	参考重量(kg)	
												全コン	透水
φ200	200	340	360	260	40	60	70	80	40	80	2000	420	350
φ250	250	410	430	290	60	140	80	80	50	100	2000	590	490
φ300	300	480	490	360	60	180	85	90	50	100	2000	750	626

(単位: mm)

グレーチング・S-III型：施工図



単位設計処理量

サイズ	施設規模 (置換材の大きさ)	浸透量 m ³ /hr・m	貯留量 m ³ /m	処理量 m ³ /hr・m
φ200	W600×H600	0.097	0.122	0.219
φ250	W700×H700	0.110	0.174	0.284
φ300	W800×H800	0.123	0.232	0.355

バリアフリー円形側溝/スリットタイプ S-I 型

実用新案取得済

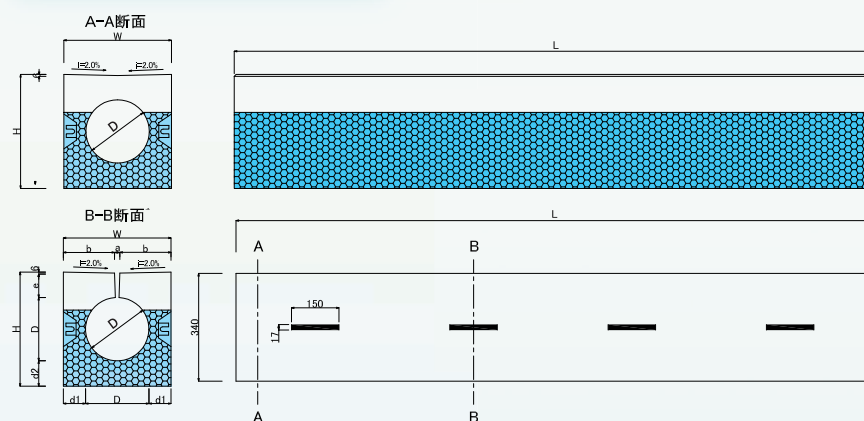
T-25対応

* 特 徴 *

- * バリアフリーに対応した2%勾配
- * スリット構造になっているため、転倒や障害物の引っ掛かりがありません。
- * 景観性に優れています。
- * 浸透機能により雨水流出抑制施設で活躍します。
- * グレーチング蓋が無いため経済性に優れます。



スリットタイプ・S-I 型：製品図

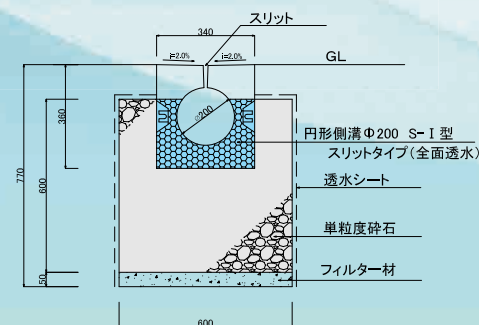


スリットタイプ・S-I 型：寸法表

名 称	D	W	H	a	b	c	d1	d2	e	L	参考重量(kg)	
											全コン	透水
φ200	200	340	360	17	161.5	-	70	80	80	2000	430	360
φ250	250	410	430	17	196.5	-	80	80	100	2000	600	500
φ300	300	480	490	17	231.5	-	85	90	100	2000	760	630

(単位：mm)

スリットタイプ・S-I 型：施工図



単位設計処理量

サイズ	施設規模 (置換材の大きさ)	浸透量 m³/hr・m	貯留量 m³/m	処理量 m³/hr・m
φ200	W600×H600	0.097	0.122	0.219
φ250	W700×H700	0.110	0.174	0.284
φ300	W800×H800	0.123	0.232	0.355

バリアフリー円形側溝/スリットタイプ S-II 型

実用新案取得済

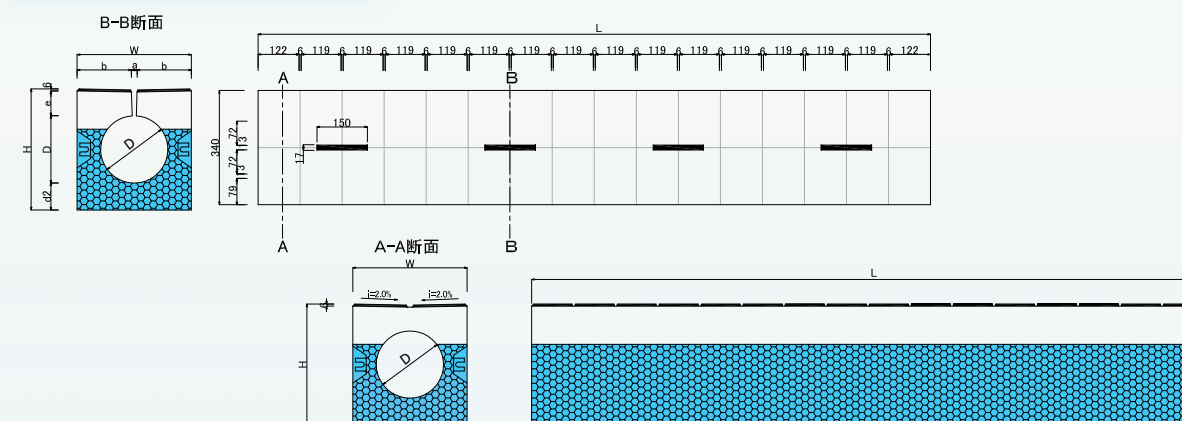
T-25対応

* 特 徴 *

- * バリアフリーに対応した2%勾配
- * スリット構造になっているため、転倒や障害物の引っ掛かりがありません。
- * 製品の表面に、滑り止めを兼ねた機能がついているため、雨の日の通行の安全を確保します。
- * 浸透コンクリートを使用しているため、高い排水能力を発揮します。
- * グレーチング蓋がないため経済性に優れます。



スリットタイプ・S-II 型：製品図

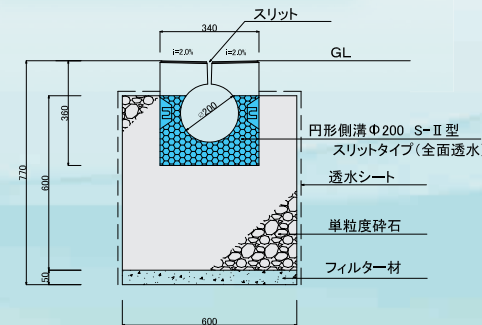


スリットタイプ・S-II 型：寸法表

名 称	D	W	H	a	b	c	d1	d2	e	L	参考重量(kg)	
											全コン	透水
φ200	200	340	360	17	161.5	-	70	80	80	2000	430	360
φ250	250	410	430	17	196.5	-	80	80	100	2000	600	500
φ300	300	480	490	17	231.5	-	85	90	100	2000	760	630

(単位：mm)

スリットタイプ・S-II 型：施工図

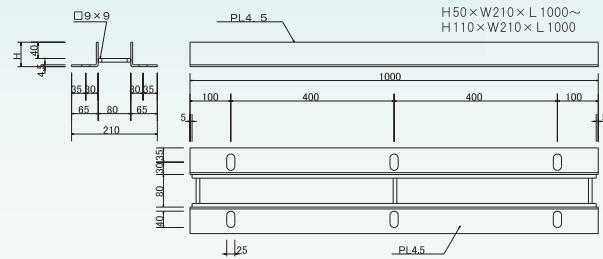


単位設計処理量

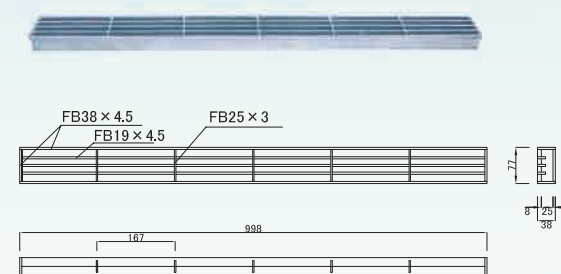
サイズ	施設規模 (置換材の大きさ)	浸透量 m³/hr・m	貯留量 m³/m	処理量 m³/hr・m
φ200	W600×H600	0.097	0.122	0.219
φ250	W700×H700	0.110	0.174	0.284
φ300	W800×H800	0.123	0.232	0.355

円形側溝：付属品詳細図

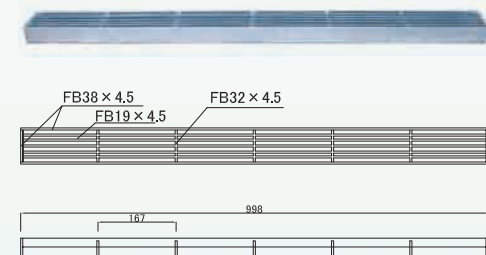
スチール製アングル



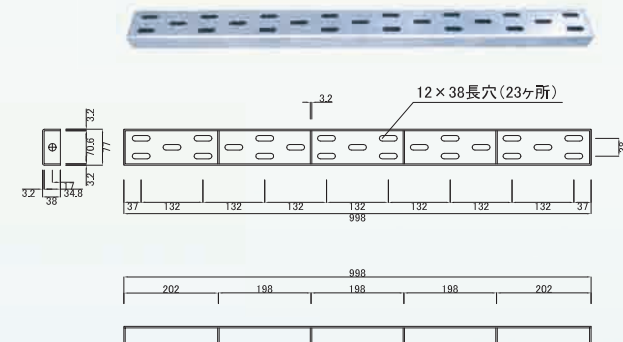
スチール製グレーチング（中3本）



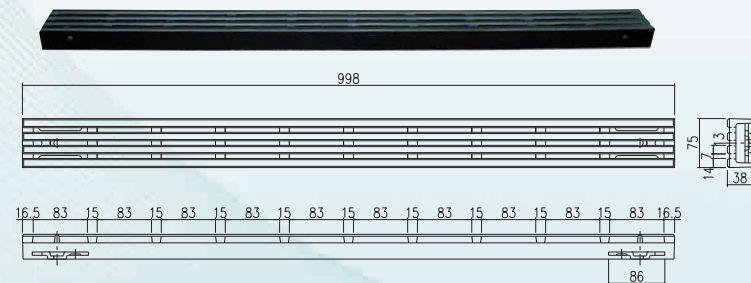
スチール製グレーチング（中5本）



スチール製グレーチング（長穴タイプ）



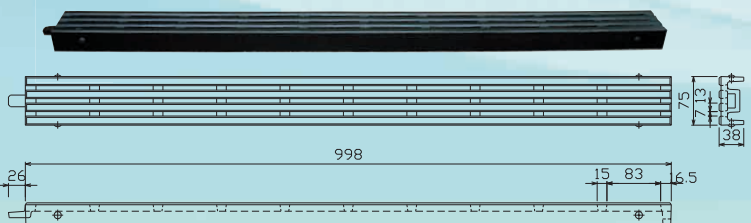
ダグタイル鋳鉄製グレーチング（ターンプレスロック式）



特 徴

- ・排水能力はもちろん、ハイヒールや車椅子対応も万全です。（隙間は7mm）
- ・蓋の材料は、ぬくもりのあるダグタイル鋳鉄製です。

ダグタイル鋳鉄製グレーチング（連結式）



特 徴

- ・蓋にはズレ止めゴムがついています。
- ・蓋の凸部と凹部による連結により、ハネ上がり防止します。
- ・排水能力はもちろん、ハイヒールや車椅子対応も万全です。（隙間は7mm）
- ・蓋の材料は、ぬくもりのあるダグタイル鋳鉄製です。

※別途SUSグレーチングの用意もあります。

施工写真：施工実績

浸透円形側溝：実績（抜粋）

都道府県

現 場 名

納入製品

東京都	文部科学省 ナショナルトレーニングセンター	浸透円形φ300α型
東京都	日本体育大学東京世田谷キャンパス新築工事	浸透円形φ250都市型
東京都	深川公園改修工事	浸透円形φ300マウンド
東京都	大日本印刷市ヶ谷工場建替工事	浸透円形φ250都市型
東京都	相原中央公園	浸透円形φ200都市型
東京都	目白小学校改修工事	浸透円形φ200都市型
東京都	芝五丁目道路整備工事	特殊浸透円形φ200マウンド
埼玉県	国土交通省 二瀬ダム管理所建築工事	浸透円形φ300都市型
神奈川県	茅ヶ崎海岸戸建分譲計画	浸透円形φ250バリアフリー
千葉県	本八幡市街地再開発事業	浸透円形φ200都市型
栃木県	県営大和住宅新築工事	浸透円形φ300両勾配
栃木県	県営西原住宅新築工事	浸透円形φ300両勾配
栃木県	桜小学校体育館新築工事	浸透円形φ200両勾配
栃木県	社会福祉施設アリスとテレス新築工事	浸透円形φ400両勾配
栃木県	下野市下野国分寺跡保存公園	浸透円形φ250両勾配
栃木県	下野市マンション計画	浸透円形φ200バリアフリー
茨城県	J A 筑西事務所新築工事	浸透円形φ300都市型

※その他多数実績（HPに過去実績詳細 <http://www.kokuka.com/>）

浸透円形側溝：施工写真



日本体育大学



日本工学院



国土交通省 二瀬ダム管理所



二瀬ダム管理所建築工事



墨田区役所



錦糸町プロジェクト

浸透円形側溝φ300 単位設計処理量計算書

(1) 浸透円形側溝浸透量

①浸透円形側溝の比浸透量

$$Kf1 = a \times H + b$$

$$Kf1 : \text{浸透円形側溝の比浸透量} \quad m^2$$

$$W : \text{浸透円形側溝の施設幅} \quad W = 0.8 \text{ m}$$

$$H : \text{浸透円形側溝の設計水頭} \quad H = 0.8 \text{ m}$$

ここで係数

$$a = 3.093$$

$$b = 1.34 \times W + 0.677$$

$$= 1.749$$

$$kf1 = 4.2234 \text{ m}^2$$

②浸透円形側溝の基準浸透量

$$Qf1 = kO \times kf1$$

$$Qf1 : \text{浸透円形側溝の基準浸透量} \quad m^3/hr \cdot m$$

$$kf1 : \text{設置施設の比浸透量}$$

$$kO : \text{土の浸透係数 (関東ローム層)} \quad K0 = 0.036 \text{ m/hr} \\ (1.0 \times 10^{-3} \text{ cm/sec})$$

$$Qf1 = 0.036 \times 4.2234 \\ = 0.152042 \text{ m}^3/hr \cdot m$$

$$\text{浸透円形側溝の長さ} \quad L = 1.0 \text{ m}$$

$$q1 = 0.152042 \times 1.0 = 0.152 \text{ m}^3/hr \cdot m$$

◇単位設計浸透量の推定

$$q0 = C1 \times C2 \times q1$$

$$q0 : \text{単位設計浸透量} \quad m^3/hr \cdot m$$

$$C1 : \text{地下水位の影響による低減係数} \quad C1 = 0.9$$

$$C2 : \text{目詰まりの影響による低減係数} \quad C2 = 0.9$$

$$q0 = 0.9 \times 0.9 \times 0.152 \\ = 0.123 \text{ m}^3/hr \cdot m$$

◇貯留量の算定

(浸透円形側溝 φ300)

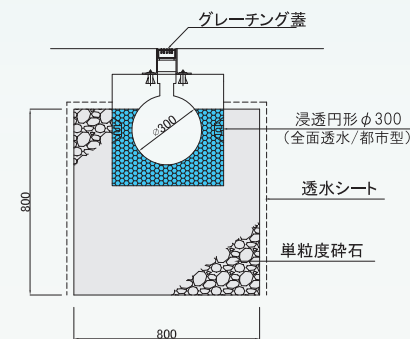
$$Q1 = V1 + V2$$

$$Q1 : \text{総貯留量} \quad m^3$$

$$V1 : \text{円形側溝貯留量} \quad m^3$$

$$V2 : \text{碎石槽の空隙 (空隙率 : 0.3)}$$

(社) 雨水貯留浸透技術協会
雨水施設技術指針 (案)
調査計画編引用



浸透円形側溝の浸透能力

$$V1 = (\pi \times 0.150^2 \times 0.8) \times 1.0 \\ = 0.056 \text{ m}^3$$

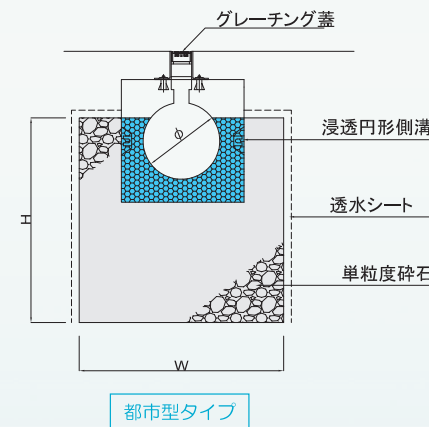
$$V2 = (0.80 \times 0.80 \times 1.0 - 0.056) \times 0.3 \\ = 0.175 \text{ m}^3$$

$$Q1 = 0.056 + 0.175 \\ = 0.231 \text{ m}^3$$

よって設計処理量

$$V0 = q0 + 0.231 \\ = 0.123 + 0.231 \\ = 0.354 \text{ m}^3/hr \cdot m$$

浸透円形側溝の浸透能力 (ローム層)



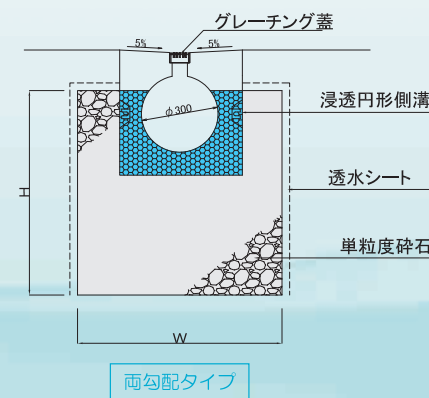
(ローム層)

K0=1.0×10⁻³ cm/sec

名 称	施設規模 (置換材の大きさ)	単位設計浸透量 m ³ /hr・m	単位設計貯留量 m ³ /m	単位設計処理量 m ³ /hr・m
浸透円形φ200	W600×H600	0.097	0.126	0.223
浸透円形φ250	700×700	0.110	0.174	0.285
浸透円形φ300	800×800	0.123	0.231	0.354
浸透円形φ350	850×850	0.130	0.271	0.400
浸透円形φ400	600×600	0.136	0.313	0.449
浸透円形φ450	900×900	0.144	0.374	0.519
浸透円形φ500	1000×1000	0.149	0.410	0.559
浸透円形φ600	1200×1200	0.175	0.590	0.765

※浸透面：片面・両面・全面その他の浸透面すべて共通です。碎石空隙率 30%

浸透円形側溝の浸透能力 (細砂層)



(細砂層)

K0=0.015 cm/sec

名 称	施設規模 (置換材の大きさ)	単位設計浸透量 m ³ /hr・m	単位設計貯留量 m ³ /m	単位設計処理量 m ³ /hr・m
浸透円形φ200	W600×H600	1.460	0.126	1.585
浸透円形φ250	700×700	1.653	0.174	1.828
浸透円形φ300	800×800	1.847	0.231	2.078
浸透円形φ350	850×850	1.944	0.271	2.215
浸透円形φ400	600×600	2.041	0.313	2.355
浸透円形φ450	900×900	2.167	0.374	2.542
浸透円形φ500	1000×1000	2.235	0.410	2.645
浸透円形φ600	1200×1200	2.623	0.590	3.213

※浸透面：片面・両面・全面その他の浸透面すべて共通です。碎石空隙率 30%